

項番	自治体名称	事業名称	設置主体	連携協力機関とその内容	開始年度	16年度予算 (単位千円)	開設講座 (a.自主 b.連携 c.その他)	コース制 (有・無)	コース名	コース別講座数	実施機関別講座の内訳	年間受講者数	受講料 (有・無)	有 料 講座数	インターネット 活用事業 (有・無) a.広報 b.学情提供・ 相談 c.講座 d.その他	ボランティア 等の 運営協力 (有・無)	単位認定 評価方法 卒業の仕組 などの状況	学友会・ 友の会 など (有・無)	特記事項
6	新潟県	いきいき県民カレッジ	新潟県教育委員会	新潟県、市町村、大学、NPO法人等	平成4年度	2,594千円	a.b.c	有	・短期コース、長期コースに分け各9分野がある。 ・9分野「新潟ふるさと学」「家庭・地域」「社会・経済」「自然科学」「技術・技能」「下芸術・文化」「健康・スポーツ」「国際交流・語学」「その他」			有	・1250講座のうち978講座で受講料徴収 ・受講料の額は各実施機関により異なる。	a.b.	無	1時間を1単位として認定。評価は無い。一定の習得単位に応じて県知事(学長)名の奨励証を発行。成果活用は検討中。	無	各実施機関の講座等を体系化することが主たる業務となっているが、現在開講している「にいがた連携講座」の維持等を検討中である。	
7	茨城県	県民大学	茨城県教育委員会(県立水戸生涯学習センター、県立鹿行学習センター、県立南生涯学習センター、県立西生涯学習センター)	茨城キリスト教大学(講座会場の一つとして連携)	平成5年度	16,273千円	a.	無				4,505人(10代0.1%、20代1.8%、30代6.0%、40代9.0%、50代15.5%、60代45.0%、70代17.7%、80代0.7%、不詳1.2%)	有	129講座 10時間(5回講座)3,000円 20時間(10回講座)5,000円	a.b.	有	茨城県引道館アカデミーに事業登録し、修了証書を交付	無	
8	群馬県	ぐんま県民カレッジ	群馬県教育委員会	県、市町村、高等学校、国公立大学・短大、専修学校、養護専門学校、博物館、美術館、歴史資料館、カルチャーセンター等民間教育事業者、放送大学	平成12年9月	2,670千円	a.b.c	有	自己設定コース、モデルコース(ぐんま探求、科学・技術、人文・社会、芸術・文化、生活・創造)教養コース	不明	(平成16年度前期分のデータ) 県知事部局関係19、県教育委員会関係230、博物館・美術館・図書館19、高等学校15、国公立大学・短大48、専修学校・カルチャーセンター730、市町村150、公民館158 合計1,369	県民カレッジとしては無料だが、実施機関の講座には有料のものもある。		a.c	無	1時間を1単位(博物館見学は1回1単位)として設定。100、300、500単位に達することに、申請によって奨励賞を授与。卒業の設定はない。	無		
9	埼玉県	県民カレッジ	財団法人いきいき埼玉	埼玉県内にキャンパスのある大学が協賛。受講者は協力大学の図書館が活用できる。跡見学園女子大学、大妻女子大学、芝浦工業大学、埼玉大学、城西大学、大東文化大学他37大学。秋草学園短期大学、上野学園短期大学部、浦和短期大学、武蔵野短期大学ほか12短期大学	平成6年度	1,977千円	a.	無				平成16年度受講者数303人、受講者は主に高齢者。 現代文明とロボット28人(男26・女2)、現代家族の人間関係とコミュニケーション51人(男18・女33)、国民の税負担を考える28人(男24・女4)、フランス近代の美術76人(男45・女31)、中国の歴史60人(男43・女17)、万葉の歌人たち60人(男25・女35)	有	8講座 1講座につき7,000円	a.	無	講座の7割以上の出席で修了証授与	無	
10	山梨県	キャンパスネットやまなし	山梨県	協力機関：県、市町村、大学、短大、カルチャーセンター、各種団体 内容：学習機会の提供、学習成果の活用支援	平成14年度	2,317千円	a.b.c	無				連携機関ごとの受付のため、受講者数は把握していない。	無(主に市町村が主催する講座) 有(主に民間カルチャーセンター等が行う講座)	a.b.c.d (人材バンク)	無	単位認定：キャンパスネットの学生で、学習や社会活動に参加した者は、主催者に申し出てまなびの手帳に単位の認定を受けることができる。単位の認定は講座、または活用機会の主催者が行う。学習活動については1時間1単位、社会参加活動については1回の活動を1単位 評価方法：文章記述による自己評価と時間量による単位の認定。一定単位取得者に奨励賞を公布する。卒業、終業年限はなし。 学習成果の活用：キャンパスネットで学んだ学生のうち希望者は「やまなしまなびネット」(インターネットでの学習情報提供)の「できる人材情報(人材バンク)」に登録できる。	無		

項番	自治体名称	事業名称	設置主体	連携協力機関とその内容	開始年度	16年度予算 (単位千円)	開設講座 (a.自主 b.連携 c.その他)	コース制 (有・無)	コース名	コース別講座数	実施機関別講座の内訳	年間受講者数	受講料 (有・無)	有 料 講座数	インターネット 活用事業 (有・無) a.広報 b.学情提供・ 相談 c.講座 d.その他	ボランテ ィア等の 運営協力 (有・無)	単位認定 評価方法 卒業の仕組 などの状況	学友会・ 友の会 など (有・無)	特記事項
11	静岡県	しずおか県民カレッジ	静岡県	県内市町村、市町村教育委員会、大学、高等学校、民間教育事業団等。修了者に単位認定シールの配布等	平成8年度	18,242千円	a.b	有	自主講座 1ボランティア養成、2地域教育推進リーダー養成 連携講座 1ふるさと生活学2ふるさと社会学入門、3ふるさと文化学部門、4ふるさと地域学部門、5ふるさと国際学部門、6ふるさと情報学部門、7ふるさと環境学部門、8ふるさと総合学部門	自主講座16講座(1ボランティア養成9講座、2地域教育推進リーダー養成7講座) 連携講座5648講座(1ふるさと生活学534、2ふるさと社会学入門81、3ふるさと文化学部門4297、4ふるさと地域学部門89、5ふるさと国際学部門351、6ふるさと情報学部門224、7ふるさと環境学部門25、8ふるさと総合学部門47)	県教育委員会・県24、県外郭団体等11、大学56、高校11、市町村810、民間教育事業者4290、その他447 合計5648講座	自主講座(1ボランティア養成444人、2地域教育推進リーダー養成156人) 連携講座(受講者数不明)	無		a.c	有	単位認定(1時間を1単位とし100単位ふるさと学士、300単位ふるさと修士、500単位ふるさと博士)、評価方法(なし)、卒業なし、学習成果の活用(人材活用名簿を作成し公的機関に配布し活用してもらっている。	無	
12	三重県	みえ県民カレッジ	三重県生涯学習センター	事業の内容によって様々(大学、高等学校、行政、ボランティア、NPOなど)	平成6年度	2,070千円	a.b.c	無			(平成15年度実績) ①三重7大学公開背、オナー1,164名 ②まなびいすとセミナー2,020名 ③みえ県民カレッジのつどい1,813名 ④遠隔講座(エルネット等)589名 ⑤その他(放送大学との共催)260名		有	H15年度 ①まなびいすとセミナー500円 ②みえ県民カレッジのつどい(3講座)1,000円 H16年度 ①まなびいすとセミナー(3講座)1,000円 ②みえ県民カレッジのつどい1,000円、500円の2種類	a.b.c	有	なし	無	平成16年度10月1日から平成19年3月31日まで(財)三重県文化振興事業団が指定管理者となり運営される。
13	愛知県	生涯学習講座(地域開催講座・学校開放講座)	愛知県教育委員会	特に無し	平成15年度	5,599千円	a.					年間受講者数1,524人 20歳代65人、30歳代123人、40歳代226人、50歳代254人、60歳代335人、70歳代146人、年齢不明375人 勤め人446人、自営業60人、その他707人、職業不明311人	無		a.b.c	有	特に無し	無	生涯学習講座は、市町村への支援と啓発を目的として、大学との連携などにより各地域において高度で専門的な講座が開催できるように、市町村との共済により県が各地域で開催する「地域開催講座」と、県立高校の有する教育機能を地域の開放し、学校の特色を生かした専門的で技術的な「学校開放講座」を実施している。
14	富山県	県民カレッジ主催講座・連携講座	富山県生涯学習カレッジ	高等教育機関、県・国機関、市町村、民間企業	1988年(S63年)	主催講座予算18,000千円	a.b	有	人文・社会、芸術・文化、産業・経済、科学・自然、生活・健康	人文・社会6、芸術・文化5、産業・経済2、科学・自然1、生活・健康2	富山県生涯学習カレッジ主催220 連携講座247 (内訳 高等教育機関90、国・県機関103、市町村機関53、民間1)	富山県生涯学習カレッジ主催6847 連携講座8058	有	主催講座は時間数に応じ徴収(500円～3,120円) 連携講座は無料が多い	a.b.c	有	単位認定:有 評価:所定単位取得で認定証授与 卒業:無 学習成果の活用:講師、ボランティア登録	(県民カレッジとの会「雷鳥会」)	